

	牧師 山本護	司式 福田奈里子	奏楽 花曲琴音
前 奏	黙想	祈 禱	
讃 美 歌	10 わがたまたたえよ	讃 美 歌	125 わかき予言者
祈 禱		献 金	
信仰告白	使徒信条 566	讃 詠	547 いまささぐるそなえものを
聖 書	ルカによる福音書 11:14~23	黙 禱	
讃 美 歌	73 くすしきかみ、たえなる主よ	主の祈り	564
説 教	『神の指イエス・キリスト』	頌 栄	544 あまつみたみも
	大木正人 牧師 (南甲府教会)	祝 禱	後 奏

イエス様が「口を利けなくする悪霊」を「追い出しておられ」ます。口が利けないというのは言語障害のことですが、ここで言われているのは身体の障害だけではないようにも思われます。複雑な人間関係や厳しい社会的制約、政治的な理由から声が出せない人たちのことも、「口が利けない」という言葉で示しているように想像しても良いのではないのでしょうか。自分の考えを声に出せず、自分の思いを外に伝えられない人たち、それが許されていない人たちのことも、ここでの「口の利けない」という言葉は含んでいるように思うのです。イエス様はそのような人たちをも解放しておられるのです。

このように考えると、イエス様によって「口の利けない人がものを言い始めた」のを見て、ある人たちが「あの男は悪霊の頭ベルゼブルの力で悪霊を追い出している」と言って反発した理由が分かる気がします。ある人たちはイエス様の業に驚き、感じ入りました。口の利けなかった人々が声を出し、思いのたけを自由に語れるようにして下さったのを見て喜びました。しかし「中には」それを見て、「あの男は悪霊の頭…の力で悪霊を追い出している」と言って非難する人たちもいたということです。彼らはイエス様の業を喜びません。喜ぶどころか反発します。それはイエス様のなさったことが不穏で不愉快だったからでしょう。人が自由に「ものを言い始めた」ことが彼らには気に入らなかったのかもしれない。だから彼らは「悪霊」とか「悪霊の頭」などという言葉を使ってイエス様を非難したのでしょう。

もちろんイエス様は「悪霊の頭」「の力」でもって「悪霊を追い出している」のではありません。神様の力によって、神様への信頼に基づいて、その業を行っています。だからイエス様は言われます。

「私が(は)、神の指で悪霊を追い出している。」

「悪霊の頭」の「力」ではなく、神様の力によって、「神の指」によって「悪霊を追い出」しているとイエス様はおっしゃいます。「神の指」という言葉は旧約聖書の出エジプト記 8 章に出てきます。イスラエルの先祖が、昔、奴隷にされていたエジプトから脱出する直前のことです。モーセがエジプト王の前でエジプトの魔術師と渡り合って打ち勝った時、敗れた魔術師たちが、モーセのしていることは「まさしく神の指の働きです」とエジプト王に言ったのでした。

長い間、エジプト王のもとで奴隷の苦しみを強いられてきた人たちが、ついに解放され、自由になった時に示されたのが「神の指」です。人々はそれによって奴隷の苦しみから解き放たれ、自由への第一歩を踏み出したのでした。そこで示された「神の指」が、奴隷であった人たちを解放する神の指の働きが、神の御子イエス・キリストによって示されています。そのようにして「神の国」はすでにわたしたちの「ところに来ている」。このことを信じ、わたしたちもまたこのお方によって重荷を解かれ、自由へと導かれていることに信頼し、イエス・キリストの力強くかつ繊細な「神の指」に、触れられ、支えられて、これからの日々を歩んで行きます。(大木正人牧師の説教要約)

本日は山梨分区内の 17 教会すべてで講壇交換。当教会には大木正人牧師が来て下さいます。山本牧師は都留の谷村教会へ。大木牧師は長らく山梨英和学院の教務教師(宗教主任)を勤め、英和幼稚園三園の園長をなさって現在は南甲府教会牧師。今週の予定:2/22(水)11:00~12:00 聖研・祈祷会。2/23(木祝)9:00~夕方、林の伐採作業・次冬の薪作りをします。どなたでも、ちょびっと参加も可。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。